

2026 年度版教職員向け INFOSS 情報倫理の 受講マニュアル(簡易版)

大学の業務を行う上で欠かせない ICT（情報通信技術）に関する最新知識や法律、マナー等を習得するため、eラーニング教材「INFOSS 情報倫理」を受講してください。

近年、個人情報漏えい事件が社会問題化しています。本学においても適切な個人情報の保護・管理の徹底が求められていることから本コースに「個人情報、機密情報の盗難・漏えいを防ぐためのチェックリスト」を追加し、個人情報、機密情報の取扱いの重要性を再認識してもらうこととなりました。
INFOSS 情報倫理は、修了テストに合格し、かつチェックリストの提出をもって受講完了とします。

※ 有効期限は 3 年度分（2024 年度～2026 年度）です。有効期限が切れたら再受講が必要です

<受講方法>

1. 筑波大学の eラーニングシステム manaba

(https://manaba.tsukuba.ac.jp/ct/home_selfregistration_197840) にアクセスし、UTID-13（職員証裏記載の 13 桁の番号）または UTID-NAME（familyname.firstname.zzz の形式）と統一認証システムのパスワードを入力して、ログインしてください。インターネットが利用できる環境であれば、どこからでも受講することができます。

※ 統一認証システムのパスワードがわからない場合は、職員証を持参し、学術情報メディアセンター事務室又は附属図書館のカウンターへ。統一認証アカウントが発行されてない派遣職員等は、教育クラウド室へ manaba アカウントを申請することで受講することができます。



1

2. コースを確認して、「登録ボタン」をクリックして下さい。「登録ボタン」が出てこない場合はすでにコース登録が完了していますので、手順 3 へ進んでください。コースが出てこない時は、コース検索機能で「INFOSS 情報倫理教職員用コース」と検索してコースを登録してください。



2

3. コース登録が完了すると、マイページに「INFOSS 情報倫理教職員用コース」が表示されますので、クリックしてコースにアクセスしてください。



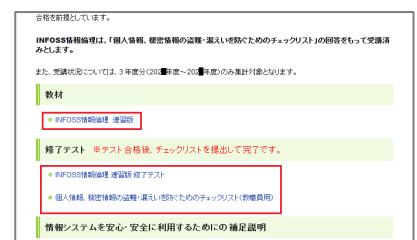
3

4. マイページ画面下の「コンテンツ」を選択します。「速習版」、「通常版」、「English Version」がありますので、いずれかを受講してください。受講時間の目安は、「速習版」で 30～60 分です。



4

5. 教材で一通り学習したら、「修了テスト」を受講します。択一式問題に回答し、最後に「提出」ボタンをクリックしてください。



5

6. 小テスト一覧の画面で「速習版修了テスト」、「通常版修了テスト 1～5」、「English version test 1～5」のうち 1 つ以上が「提出済み合格済み」となったことを確認します。①



6

7. 最後に、「個人情報、機密情報の盗難・漏えいを防ぐためのチェックリスト」に回答し、状態が「提出済み 合格済み」となっていれば、受講完了です。②

問合せ先：情報環境機構（学術情報部情報基盤課）
Tel：029-853-2077 Email：oii-security@oii.tsukuba.ac.jp
■情報環境機構サイト：「INFOSS 情報倫理」の受講について
<<https://oii.tsukuba.ac.jp/infoSS/>>



7